

第4回いかさ田舎カレッジ in 里庄町



2014年2月9日(日) 13:30~17:30



全6回講座で各地域で開催している「いかさ田舎カレッジ」の4回目の講座を下記のとおり里庄町で開催します。ゲストは渡邊 格氏(パン屋 タルマーリー)と里庄町マコモ同好会(代表 金田常治氏)是非ご参加ください。

毎回、各地域で活躍中の方にメイン講師としてお話を伺っており、今回は「腐る経済」という本を昨年出版された今もっとも主話題のパン屋さん。そのこだわりのパンづくりと、地域経済の循環を目指す働き方は今一番注目されるべき働き方ではないでしょうか。

一般聴講も募集します。是非ご参加ください。



メイン講演
パン屋 タルマーリー
渡邊 格氏

一般聴講生募集 参加料500円

定例講座

- 13:00 里庄総合文化ホール「フロイデ」集合
- 13:30 尾野塾長イントロダクション
- 13:45 メイン講演
渡邊 格氏(パン屋 タルマーリー)
- 15:00 休憩
- 15:10 ゲストスピーカー
里庄町マコモ同好会(代表 金田常治氏)
- 15:30 グループワーク
マイプラン発表
- 17:00 振り返り(尾野塾長・赤澤副塾長)
- 17:30 終了

1971年生まれ。東京都東大和市出身。高校卒業後の暗いプータロー青春時代にピリオドを打とうと、23歳のとき学者の父とともにハンガリーに1年間滞在。

現地で活躍する同世代の日本人を見て凹む一方、「食」や「農」に興味を持ち、帰国して千葉大学・園芸学部園芸経済学科に入学。

卒業後有機野菜の卸販売会社に就職し、31歳でパンの道を志す。

パン屋のブラックな裏側に衝撃を受けるも修業に耐え、2008年に独立して、千葉県いすみ市で妻のマリとふたり、「パン屋タルマーリー」を開業。

2011年3月11日東日本大震災と福島第一原発事故ののち、「菌」の声を聴き「水」を求めて岡山県真庭市勝山に移り住み、2012年2月に店を再オープン。

「菌」にとことんこだわる「菌本位制」を掲げ、地域の経済循環を生み出す「地域通貨」のようなパンづくりに挑む。

オプションイベント 参加費2000円
18:00 交流会 (食事・飲み代込み)

井笠広域観光協会 0865-69-2147

